

# 松本地域景観講演会

～ 景観と地域づくり ～

松本大学教授 白戸 洋 氏

白戸 洋(しらと ひろし)

1959年神奈川県生まれ。慶応技術大学経済学部卒業  
地域開発関連コンサルタント会社、松本大学総合経営  
学部助教授と経て現職

大学在学中から、アジアの農村を支援する活動に携わり、卒業後、地域開発関連のコンサルタント会社でアジアの地域開発援助に携わった後、信州大学名誉教授玉井袈裟男氏が主宰する「風土舎」で、村づくりについて学ぶ。

アルプスの眺望景観を守ろうと松本駅西口(巾上西町会)の住民のまちづくりへの取り組みと学生の関わりについての著作「まちが変わる 若者が育ち、人が元気になる」により法政大学「地域政策研究賞」奨励賞を受賞



《日 時》平成24年1月23日(月) 14時30分から16時30分

《会 場》長野県松本合同庁舎講堂(松本市島立1020)

※ 駐車場に限りがありますので、できる限り公共交通機関のご利用をお願いします。

入場無料 ※事前の申し込みは不要ですので、直接会場へお越しください。

《主 催》松本地域景観協議会・松本地域景観サポーター運営会議

問合せ先 長野県松本地方事務所建築課(Tel:0263-40-1935)

